



野田 良哉

しまねの農業の持続・発展に
必要な農業農村整備を考えます！

東部農林水産振興センター
総務企画部 調査計画スタッフ

R2年度採用

業務内容

未来の農村地域を地域の方とデザインしています！

農業農村整備事業に係る計画業務を行っています。計画業務は農村地域にはどんな農業農村整備をしたら持続・発展に繋がるか、地域の方たちや行政関係者とビジョンを一緒に考え、ニーズをカタチにしていくことができるため、とてもやりがいがあります。



入庁理由・きっかけ

地元の発展を夢みて

仕事選択のときに第一に考えたのは、「地元の島根で地元のために働ける仕事がしたい」ということでした。大学で土木工学を専攻していたので島根県の総合土木職を選択しました。NN職員は総合土木職の中でも、より地域の方と近い距離で仕事ができる魅力があります。



NN職員のやりがい

農業振興を通じて地域振興に繋げていく

NN職員は農村地域の農業振興のために農業農村整備を実施しています。農業農村整備を通じて農業を振興し守ることは地域を振興し守ることに繋がると考えていますので、とてもやりがいを感じることができます。

また、地域の小学生に農業農村整備の魅力を伝える活動もあり、NNの概要や魅力を学んでもらっています。



採用前のイメージ

公務員の中でも総合土木職というと“スペシャリスト”のイメージが強かったですが、実際に働いてみると“ゼネラリスト”の方が強く、幅広い知識が必要でした。ですが、公務員は周りの方達のサポートや研修が充実しているので安心です！

メッセージ

NN職員は様々な人との関わりが多く、地域の安全・安心な暮らしのために仕事ができます。地元のために仕事をしてみたいという方は、とてもやりがいを感じられると思うので、ぜひ一緒に働きましょう！！